



平成 30 年 2 月 6 日

各 位

上場会社名 三菱ロジスネクスト株式会社
代表者 代表取締役社長 CEO 御子神 隆
(コード番号 7105 東証第一部)
問合せ先責任者 常務執行役員 CFO 中村 真明
(TEL 075-951-7171)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 29 年 5 月 9 日に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 29 年 4 月 1 日 ~ 平成 30 年 3 月 31 日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1 株当たり 当期純利益 |
|------------------------------|----------------|--------------|--------------|-------------------------|-----------------|
| 前回発表予想 (A) | 百万円 410,000 | 百万円 9,000 | 百万円 8,000 | 百万円 3,500 | 円 銭 32.89 |
| 今回修正予想 (B) | 410,000 | 9,000 | 8,000 | 2,500 | 23.49 |
| 増減額 (B - A) | - | - | - | 1,000 | - |
| 増減率 (%) | - | - | - | 28.6 | - |
| (ご参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期) | 270,969 | 10,508 | 8,978 | 3,635 | 34.16 |

2. 修正の理由

最新の業績見通しを精査した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は、米国の税制改革法の成立に伴い米国子会社において将来の税負担軽減を見込んで貸借対照表に計上していた繰延税金資産を取り崩すことによる税金費用の増加、欧州における遊休資産の売却損失及びユニキャリア株式会社との統合一時費用の増加が見込まれることから前回予想を下回る見込みです。

なお、米国の繰延税金資産の取り崩しに伴う税金費用の増加は税率変更に伴う一時的な会計処理であり、キャッシュとしての税金支払いを伴うものではありません。当社としては、今般の米国における法人減税により、来期以降の米国子会社で発生する税金費用は削減されるものとみております。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上